

バックアップとリストア（復元）

EX-TREND武蔵の「工事データ」と「設定」を、バックアップする手順を解説します。
またバックアップした「工事データ」と「設定」を、リストア（復元）する手順も解説します

工事データのバックアップ°/リストア

コンピューターも他の電化製品と同じように故障する場合があります。

また、些細なミスでデータを削除してしまうことも考えられます。

バックアップとは、工事データや設定ファイルを別のメディア（HDD、CD、DVDなど）に保存することです。

使用中のコンピュータのHDDなどにバックアップすることは、本来の意味のバックアップとは言えません。

※CDやDVDには直接バックアップできません。HDDの別の領域にバックアップ後、ライティングソフトなどでコピーしてください。

お客様が作成したデータは、お客様にとって大切な財産です。

万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様ご自身の管理・責任において、データは必ず2ヶ所以上の別のメディア（HDD、CD、DVDなど）に定期的にバックアップとして保存してください。

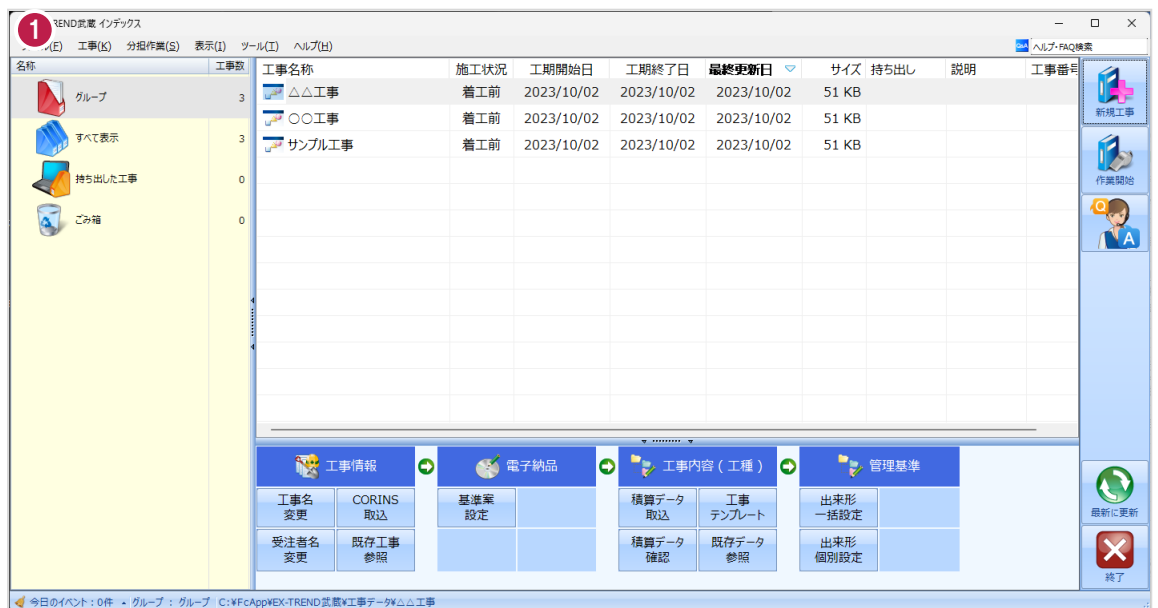
※いかなる事由においても、データの破損などによるお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

ここでは、インデックスで管理している複数の工事データを一括バックアップする操作と、バックアップしたデータをリストア（復元）する操作を説明します。

■ 工事データをバックアップする

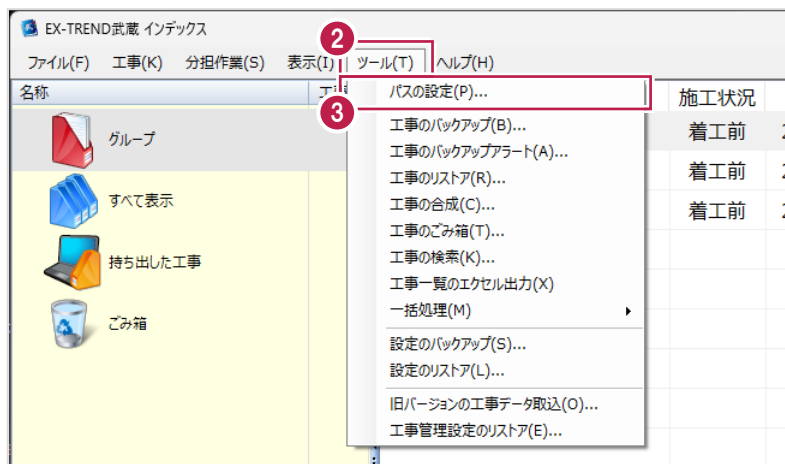
バックアップデータの保存先を確認して、工事データを一括バックアップします。

- ① EX-TREND 武蔵の関連プログラムを全て終了し、インデックスを起動します。



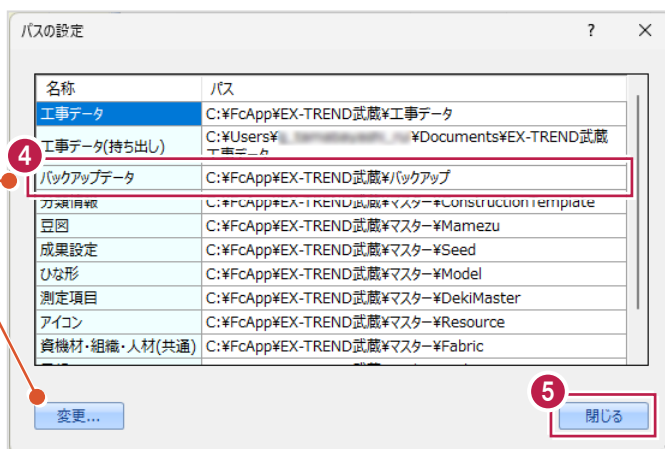
② メニューバーの「ツール」をクリックします。

③ 「パスの設定」をクリックします。



④ バックアップデータの保存先を確認します。

保存先を変更する場合は、
「バックアップデータ」を選択し
「変更」をクリックして
フォルダーを指定してください。

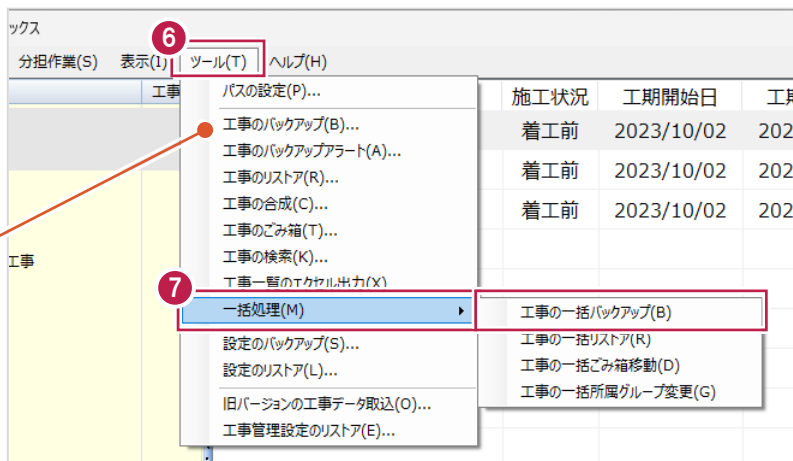


⑤ 「閉じる」をクリックします。

⑥ メニューバーの「ツール」をクリックします。

⑦ 「一括処理」 - 「工事の一括バックアップ」をクリックします。

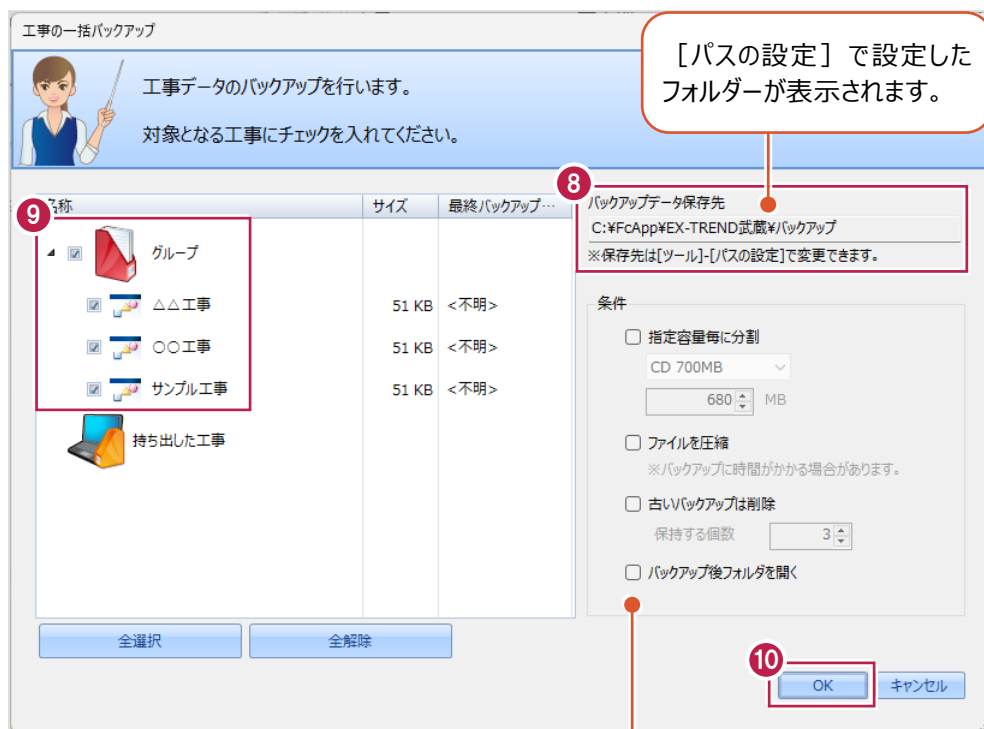
個別にバックアップする場合は、
工事一覧で工事を選択し、
「ツール」 - 「工事のバックアップ」を
行ってください。



8 [バックアップデータ保存先]を確認します。

9 バックアップする工事をオンにします。

10 [OK] をクリックします。



【指定容量毎に分割】

CDなどのメディアの容量に合わせて、分割保存する場合に使用します。

【ファイルを圧縮】

圧縮してバックアップサイズ（容量）を小さくする場合に使用します。

※写真データが多い場合は圧縮してもデータのサイズはあまり変わりません。

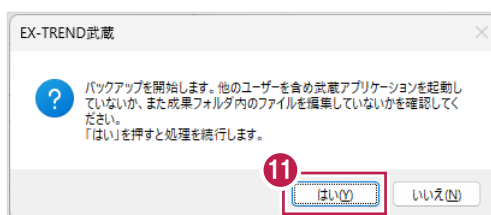
【古いバックアップは削除】

同一フォルダへ保管しておくバックアップ数を指定します。

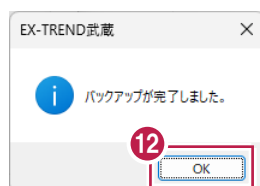
【バックアップ後フォルダを開く】

バックアップ完了後に保存先のフォルダを開く場合はオンにします。

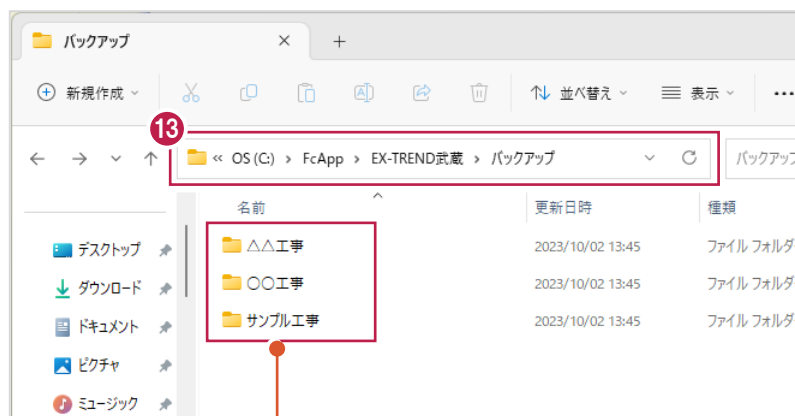
11 [はい] をクリックします。



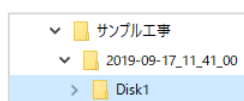
12 [OK] をクリックします。



- 13 バックアップデータ保存先に、工事データが保存されます。



工事のバックアップデータは、[工事名称] - [年月日時分秒] - [Disk1] フォルダーに保存されます。

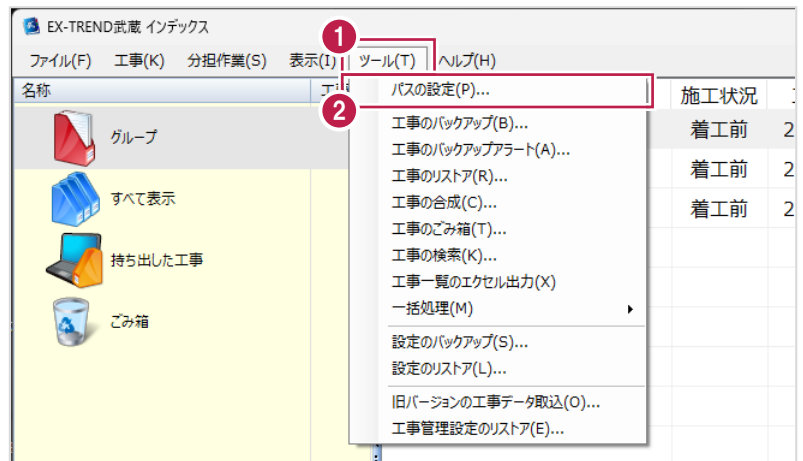


■ 工事データをリストア（復元）する

リストアするバックアップデータの保存先を確認して、工事データを一括リストアします。

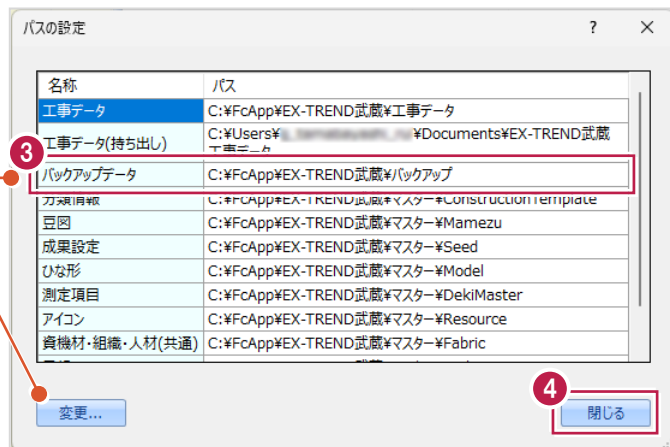
① メニューバーの「ツール」をクリックします。

② 「パスの設定」をクリックします。



③ 「バックアップデータ」のパスを確認します。

バックアップデータが外付けHDDなどに保存されている場合は、
「バックアップデータ」を選択し
「変更」をクリックしてリストア対象の
フォルダーを選択してください。

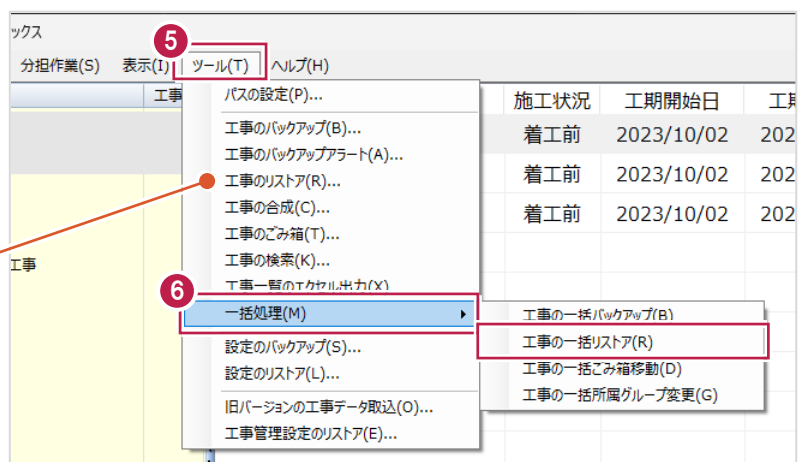


④ 「閉じる」をクリックします。

⑤ メニューバーの「ツール」をクリックします。

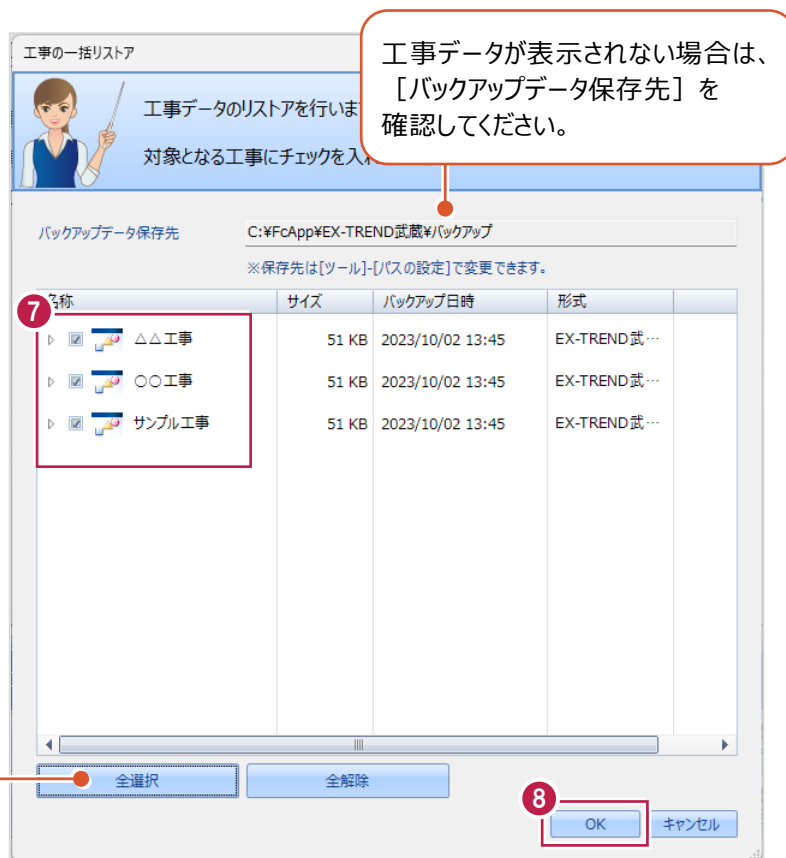
⑥ 「一括処理」 - 「工事の一括リストア」をクリックします。

個別にリストアする場合は、
「ツール」 - 「工事のリストア」で
対象データの「Disk1」フォルダーを
指定してください。



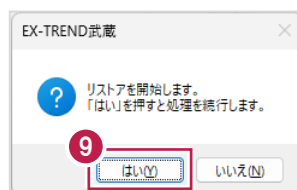
7 取り込む工事データをオンにします。

8 [OK] をクリックします。



全てオンにする場合は、
[全選択] をクリックしてください。

9 [はい] をクリックします。



10 [OK] をクリックします。
工事データが復元されます。



各種設定のバックアップ/リストア

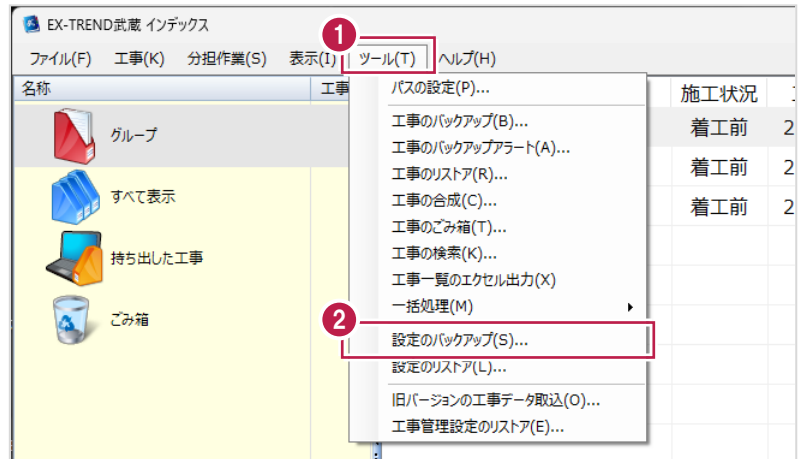
EX-TREND武蔵関連プログラムで使用する共通設定や辞書などをバックアップする操作と、バックアップしたデータをリストア（復元）する操作を説明します。

■ 設定データをバックアップする

設定データをバックアップします。

① メニューバーの「ツール」をクリックします。

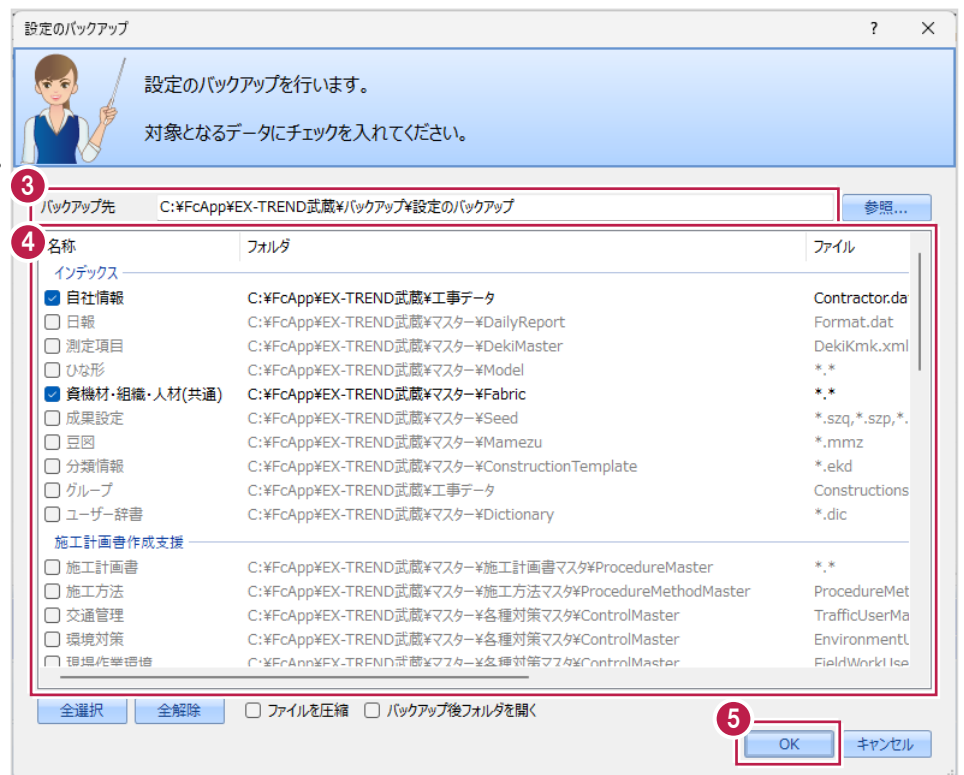
② 「設定のバックアップ」をクリックします。



③ バックアップ先を確認します。

④ バックアップする設定をオンにします。

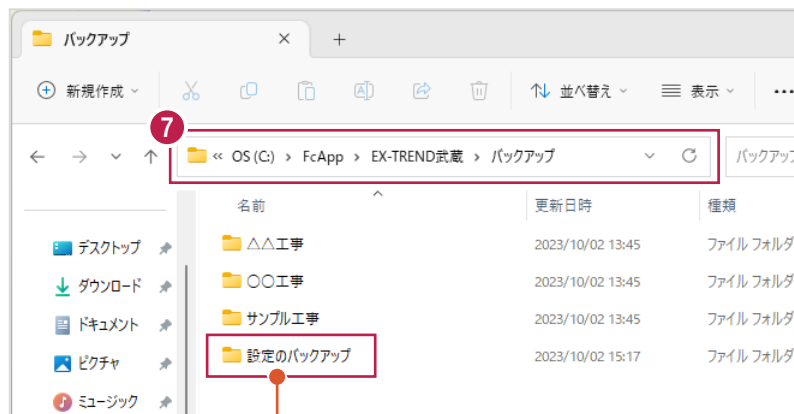
⑤ 「OK」をクリックします。



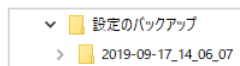
6 [OK] をクリックします。



7 バックアップ先に設定データが保存されます。



設定のバックアップデータは、[設定のバックアップ] – [年月日時分秒] フォルダに保存されます。

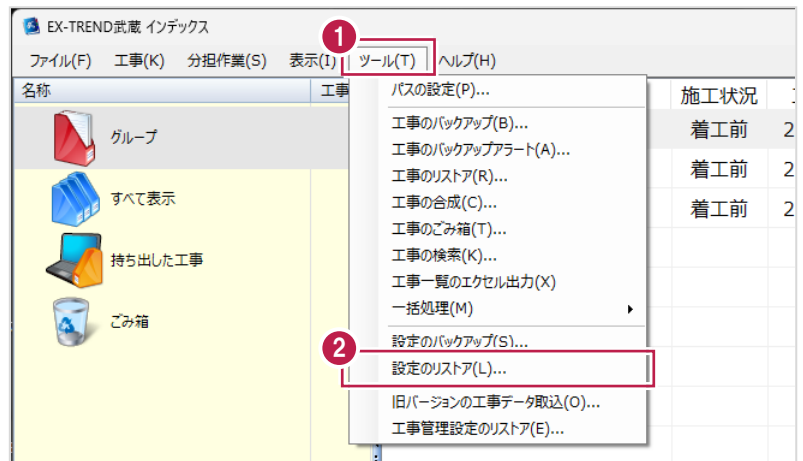


■ 設定データをリストア（復元）する

設定データをリストアします。

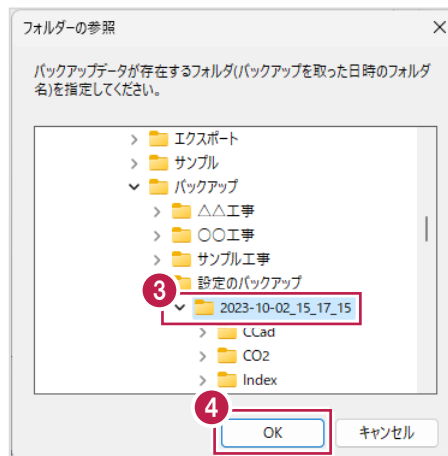
① メニューバーの「ツール」をクリックします。

② 「設定のリストア」をクリックします。



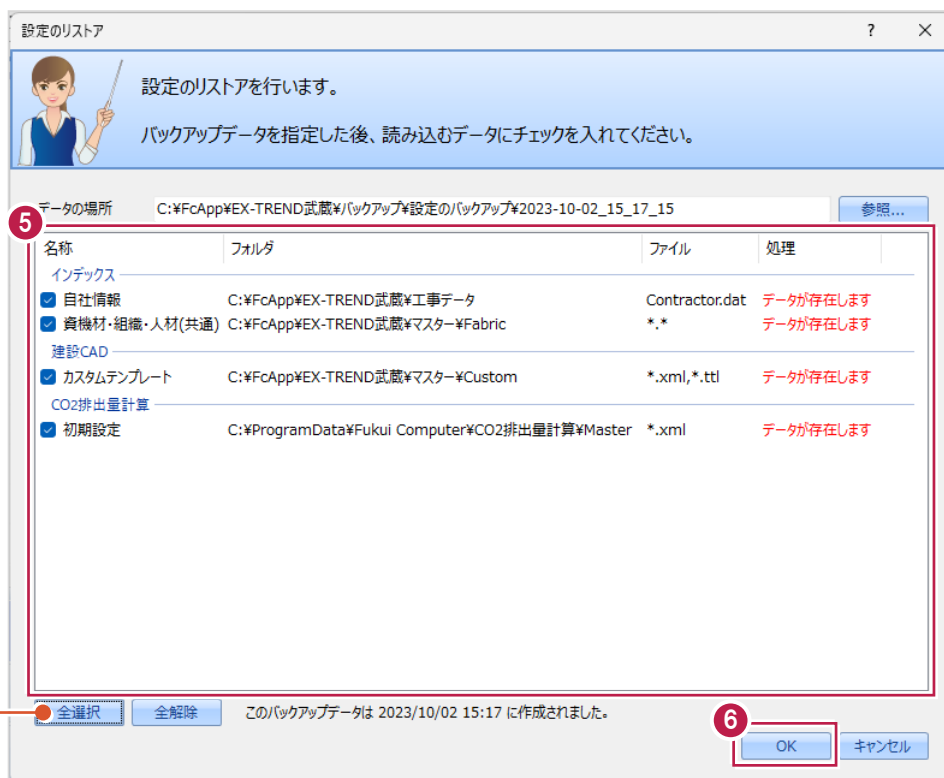
③ バックアップした設定データが存在するフォルダーを選択します。

④ [OK] をクリックします。



5 取り込む設定データをオンにします。

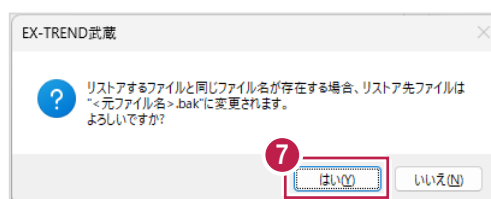
6 [OK] をクリックします。



全てオンにする場合は、
「全選択」をクリックして
ください。

7 確認メッセージが表示された場合は、
「はい」をクリックします。

※リストア先に同名のファイルが存在する
場合に表示されます。



8 [OK] をクリックします。

